

平成26年10月28日

第22期

第4回 農業委員会総会

議 事 録

苫小牧市農業委員会

平成26年10月28日午後2時、第4回苫小牧市農業委員会総会を市役所第2庁舎1階会議室において招集したが、出席した委員及び議事の内容は次のとおり。

委 員	今 泉 宏 治
	及 川 末 男
	亀 谷 正 司
	野 村 真理子
	松 井 雅 宏
	五十嵐 堅 司
	黒 坂 章
	北 岸 由利子
	山 内 幸 子
	谷 口 隆 昌
	山 本 まり子
	丹 羽 秀 則

事務局	林 崎 局 長
	野 表 次 長
	大 嶋 主 幹
	山 田 主 事
	松 本 事務員

林崎局長

ただいまから第22期第4回苫小牧市農業委員会総会を開会いたします。本日は、佐久間委員から他の用務のため欠席するとの届出がありました。従いまして、本日は在任委員13名中12名が出席されており、農業委員会会議規則第6条の規定により、過半数に達しておりますので、会議が成立したことをご報告いたします。それでは、会長よりご挨拶を頂き引き続き農業委員会会議規則第4条の規定により会議の議長をお願いいたします。

会 長

皆さん、本日は大変ご苦勞様です。ただいま、■■■委員さんの欠席届けの報告がありましたが、ご主人が骨折したというようなお話しがあったそうです。一昨日の日曜日の夜、私、競馬中継を見ていなかったものだから、新聞を見ていましたら菊花賞の18頭の中にハギノハイブリッドが入ってまして、■■■さんが育てた馬だったのでどうだったのか電話をしたのですが、その時はご主人も元気でした12着だったという事で、あまり期待はしていなかったといった話しをしていました。骨折という事で、どの程度なのかわかりません。結構、馬も走っているようで、仕事量も増加し、ちょっと困るような話しもしていました。畑の方は、殆ど収穫が終わろうとしていまして、残っているのはビートだけとなっています。ビートは、今年は思いのほか豊作傾向にあります。例年ですと12月20日以降まで運搬が行われていたのですが、年々量が減ってきてまして、この頃は11月末までに運搬が終わるといった状況になっていたのですが、今年は豊作という事で12月に入っても受け入れるという通知が来ていました。久しぶりの豊作という事で喜ばれている方もおられるようです。そういった中、先月、中間管理機構の受け手の募集がありまして数人の方が応募されました。出し手の方ですが、今迄、利用集積で10年間の期限が切れる方がおられまして、中間管理機構について色々お話ししたのですが、中間管理機構は誰が借りるかわからないから不安だといっていました。自分の土地を、全く知らない人がもし借りるとなると何か不安になる。今迄のように知っている人が借りてくれるように何とか頑張るといったようなお話しをしていました。これから進んで行くとは思いますが、全体では相当の申込があったようです。そういう事で、進むにつれて色々な課題も見えて来る。極最近の話でして、そういう事で従来通りの利用集積で進めたいとのお話しでした。中間管理機構の新たな問題点として出て来たのかなとも思っております。本日は、農地パトロールの事前協議も予定されていますが、議案2件、報告1件、その他、となっていますのでよろしくご審議をお願い

いします。それでは、農業委員会会議規則第13条の規定による本日の議事録の署名委員さんを指名させていただきます。7番黒坂委員さん、8番北岸委員さん、よろしくお願いいたします。

これより、議案審議に入ります。

報告第1号「平成25年度農業委員会費の決算について」事務局説明をお願いします。

大嶋主幹

報告第1号「平成25年度農業委員会費の決算について」

～議案書を朗読し内容を説明。

尚、本決算は、10月7日の市議会決算審査特別委員会において審査され、12月の本会議で報告・承認される予定でございます。

会 長

ただいまの報告第1号について、ご意見、ご質問はございませんか。

五十嵐委員

歳入の決算額と歳出の決算額に約400万円近くの金額にずれがあるが。

大嶋主幹

一般的に、歳入といわれていますのは特定財源といいまして、その事業に当てられた財源で差額は一般の税金で賄う一般財源という事で税金で補填される財源です。事業に全額に近い特定財源があるのは非常に珍しい事です。委託料の額が、今回、全額入って来ていますが、この事業につきましては100/100となっていますが、補助率3割ですと残りの7割が一般財源になります。ここでは一般財源につきましては述べておりませんので差が出ていますが、差額分は一般財源という事でご理解願います。

会 長

一般財源という事で、市の税金で負担されているという事でご理解願います。

亀谷委員

委託料が1,100万円程、農地情報公開システム(円滑化事業)となっていて国の補助金が使われているのですが、中身について参考のために具体的に教えて頂きたい。一千万円近くの金額だとかなりな物だと思うのですが。

林崎局長

国の方で、全国の農地を何処でも見れるようにシステムを構築しようとしている。農業委員会の上部団体であります全国農業会議所がインターネットで農地情報を公開する事になります。国の方で出来ないものですから、市町村でデータベースを作りなさいという事で補助が出て来ているのがこれです。苫小牧市の部分の情報を全国農業会議所に提供する為のシステムです。

亀谷委員

センター等で一本化すれば済むような気がするが。

林崎局長

そのセンター見たいなものに一本化するためのものです。

亀谷委員

実際に管理している市町村に、このようにデータベースを取りまとめなさい

というような。

林崎局長　　そうです。苫小牧市はこのようにとか、全国で行われていまして、それを全国農業会議所で一括管理するようになります。

亀谷委員　　一千万円近くの金額だと相当なシステムですね。

林崎局長　　苫小牧市だけではなくて全国標準の内容になっていまして、国の方で100億程度の予算を使っていると思います。業者の選定等、細かな内容について国が全部発注すれば良いのですが、手が廻りませんので各市町村にこのように作って下さいといった事業です。

亀谷委員　　何となくわかりました。色々な業者があると思うのですが業者選定等は終わっているのですね。

林崎局長　　仕様が示されていまして、それに向かって業者選定等を行っています。

亀谷委員　　苫小牧市はどうなってるのですか。

林崎局長　　資産税課のシステムと同じ業者さんです。

会　　長　　よろしいですか。

亀谷委員　　はい。

会　　長　　その他、何かございませんか。

（各委員から「ありません」との声あり）

ないようですので質疑を終了してよろしいですか。

（各委員から「はい」との声あり）

それでは、報告第1号については、承認することとしてよろしいですか。

（各委員から「はい」との声あり）

それでは、報告第1号については、承認することと決定いたしました。

続きまして、議案第1号「現況証明願いの下附について」事務局説明をお願いします。

大嶋主幹　　議案第1号「現況証明願いの下附について」

～議案書を朗読し内容を説明。

会　　長　　ただいまの事務局の説明に関連して、現地調査委員の五十嵐委員からご報告をお願いします。

五十嵐委員　　10月15日、申請者立会いのもと、私のほか4名の調査委員で現況を調査しましたが、願出のあった3筆の土地のうち字美沢56番14と字美沢104番1につきましては「農地・採草放牧地以外」であると、字美沢105番1は「農地」と判断しました。

会　　長　　ただいまの議案第1号について、ご意見、ご質問はございませんか。

（各委員から「ありません」との声あり）

ないようですので質疑を終了してよろしいですか。

(各委員から「はい」との声あり)

それでは、議案第1号については、原案通り決定することにご異議ありませんか。

(各委員から「はい」との声あり)

それでは、議案第1号については、原案のとおり決定いたしました。

続きまして、議案第2号「農地法第5条の規定による許可申請について」2件ありますので事務局説明をお願いします。

大嶋主幹 議案第2号の1「農地法第5条の規定による許可申請について」

～番号1について、議案書及び調査書を朗読し内容を説明。

会 長

ただいまの事務局の説明に関連して、現地調査委員の山本委員からご報告をお願いします。

山本委員

10月15日、申請者立会いのもと、私のほか3名の調査委員で現地を調査しましたが、申請内容に相違ないことを確認しましたので報告します。

会 長

ただいまの議案第2号1について、ご意見、ご質問はございませんか。

五十嵐委員

事業費について聞きたいのですが、工事費、埋戻費等千円単位まで細かく出しているが、何か計算式みたいなものがあるのですか。

大嶋主幹

その事業に掛かる工事費を積算して出した数字と理解しております。

五十嵐委員

1 m<sup>3</sup>の砂利を取る為には、幾ら掛かる等の単価表みたいなものがあるのですか。

大嶋主幹

そこまでは、ちょっと。

谷口委員

事業者の積算の金額が書かれている。

大嶋主幹

その積算の内訳については詳しく承知していません。

五十嵐委員

いつも思うのですが、随分細かく出てくるものだと思う。普通の事業なら何千何百万とか何百何十万とかになっている。

大嶋主幹

想像では有るのですが、m<sup>3</sup>単価等があって、それに掛けて出している数字だとは思いますが。

五十嵐委員

わかりました。

会 長

その他、何かございませんか。

亀谷委員

申請内容の確認については、事務方の事務局と申請者の業者、土地所有者の3者で十分話し合って行って頂きたい。

会 長

やっているのですね。

林崎局長

はい。

亀谷委員

やっているとは思いますが、時と場合によって問題になる事もあるので

再度お願いしますという事です。

会 長  
亀谷委員

申請資料も膨大にありますから。

そういう事ではない。まあ、よろしいです。あまりいってもしょうがないが、手抜きするような事が起きないように今後も注意して頂きたい。

会 長  
亀谷委員

そういう事は無いと思います。

あるから言っている。

会 長

そうですか。

亀谷委員

無かったら言わない。

会 長

わかりました。その他、何かございませんか。

(各委員から「ありません」との声あり)

ないようですので質疑を終了してよろしいですか。

(各委員から「はい」との声あり)

それでは、議案第2号1について、原案のとおりとすることにご異議ありませんか。

(各委員から「ありません」との声あり)

それでは、議案第2号1については、2万㎡を超える案件ですので原案のとおり許可相当とし、北海道知事に意見を送付します。

続きまして、議案第2号2について事務局説明をお願いします。

大嶋主幹

議案第2号の2「農地法第5条の規定による許可申請について」

～番号2について、議案書及び調査書を朗読し内容を説明。

会 長

ただいまの事務局の説明に関連して、現地調査委員の及川委員からご報告をお願いします。

及川委員

10月15日、申請者立会いのもと、私のほか3名の調査委員で現地を調査しましたが、申請内容に相違ないことを確認しましたので報告します。

会 長

ただいまの議案第2号2について、ご意見、ご質問はございませんか。

谷口委員

現火山灰採取の採取完了後についての申請だと思うのですが、火山灰採取後は当地の良質な表土で敷均し整地して優良農地として復元するとなっているのですが、現採取場の跡地は農地に復元されているのですか。前の現採取場の申請について、私はちょっと記憶に無いのですが、同じような文面で申請がなされていると思うのですが、現採取場は農地に復元されたのでしょうか。

大嶋主幹

現在の採取終了時には法面部分になります。次の工事に法面部分の火山灰も採取し平らな土地にするという事です。現採取工事の完了時には法面部分という事です。

谷口委員 法面部分は山が無くなれば要らなくなるが、山が続く限り法面がまた出来る。

大嶋主幹 先程、図面で示しましたように、今回の対象区域は手前側の農地部分ですが事業区域は裏側の農地でない部分も含まれますので、農地の部分は平らになります。

谷口委員 そうですか、わかりました。

会 長 その他、何かございませんか。

(各委員から「ありません」との声あり)

ないようですので質疑を終了してよろしいですか。

(各委員から「はい」との声あり)

それでは、議案第2号2について、原案のとおりとすることにご異議ありませんか。

(各委員から「ありません」との声あり)

議案第2号2については、原案のとおり決定しました。続きまして、その他の(1)「農地法第5条の規定による一時転用(砂利採取)の完了について」事務局説明願います。

大嶋主幹 その他の(1)「農地法第5条の規定による一時転用(砂利採取)の完了について」

～議案書を朗読し内容を説明。

会 長 ただいまの報告について、ご意見、ご質問はございませんか。

(各委員から「ありません」との声あり)

ないようですので質疑を終了してよろしいですか。

(各委員から「はい」との声あり)

次に、その他の(2)「第5回農業委員会総会の開催について」事務局説明願います。

大嶋主幹 その他(2)「第5回農業委員会総会の開催について」

～11月25日(火)午後2時開催を決定。

会 長 その他、事務局より何かございませんか。

野表主査 8月26日の農業委員会総会でご審議頂きました、苫小牧市農業経営基盤強化促進基本構想につきまして、北海道農業会議からの指摘も無く北海道知事の同意を頂き、9月30日付けで告示をいたしました事をご報告申し上げます。有難うございました。

会 長 基本構想の告示についてですが、よろしいですね。

(各委員から「はい」との声あり)

その他、事務局から農地パトロールの事前協議について説明願います。

大嶋主幹

農地パトロール（全体調査）についてでございますが、具体的な日程、調査対象につきましては、総会終了後、農地パトロール（利用状況調査）の実施要領第4条に定める事前協議で引き続き協議させて頂きたいと思っております。

会 長

総会終了後、パトロールにつきまして協議したいという事ですのでよろしく願います。次に研修関係について事務局願います。

大嶋主幹

平成26年度地区別農業委員会等研修会の開催日程でございますが、前回の総会でもご案内しましたとおり、11月7日金曜日の午後1時30分から4時までの予定で、苫小牧市労働福祉センターで開催されますので、出席の方よろしく願います。

尚、レポートの提出がありますので、筆記用具をご持参下さい。以上です。

会 長

以前は無かったのですが、最近は農業委員会活動の見える化に伴いアンケートの提出が求められ、農業委員さんの知識の向上に役立っている。

野村委員

アンケートとか、何か自分の考え等を書いて出すという事はあるのですか。

会 長

研修会のお話を良く聞いたり、資料に良く目を通していけば分かるような簡単なアンケート内容になっています。

研修会については以上ですがよろしいですか。

(各委員から「はい」との声あり)

その他、事務局より何かございませんか。

大嶋主幹

ありません。

会 長

皆さんの方から何かございますか。

(各委員から「ありません」との声あり)

ないようですので総会を閉じてよろしいですか。

(各委員から「はい」との声あり)

それでは第4回農業委員会総会を閉じさせて頂きます。大変有難うございました。

(午後2時40分閉会)

以上、会議の顛末を記録し、後日に証するためここに署名捺印する。

議 長 印

委 員 印

委 員 印